

# らくのへ

## ふるさとを守る

玉落とし競技に臨む六戸町消防団第3分団の管鎗（筒先）  
持ちを努める長嶺正敏さん（左 川原新田）。町消防団を支  
える若手団員の一人。競技では惜しくもグループ第3位とな  
り、「来年こそは1位を取る」と挽回を誓った。

〔6月26日、三沢地区消防団連合観閲式  
；総合運動公園駐車場〕

みんなの六戸2020プラン	2~4
郡総合体育大会	5
Maple Town Topics	6~7
海外派遣事業	8~9
Town News	10~15
レオンの部屋	16
Information	17~20
7月のカレンダー	21

# 「みんなの六戸2020プラン」

図1

恵の大地と  
人が結び合う  
やすらぎと感動の  
定住拠点・六戸

## 基本構想

本町の特性や課題を総合的に勘案し、目指す将来像と、その実現に向けた分野ごとの目標や取り組み方針等を示したものです。計画期間は、平成23年度から平成32年度までの10年間とします。

## 基本計画

基本構想に基づき、今後行う主要な施策や具体的な数値による成果指標等を示したもので、前期・後期に分けて策定します。計画期間は、前期基本計画が平成23年度から平成27年度までの5年間、後期基本計画が平成28年度から平成32年度までの5年間とします。

## 実施計画

基本計画に基づき、具体的に実施する事業の内容や財源等を示したもので、別途策定するものとします。計画期間は、向こう3年間の計画とし、毎年度見直しを行います。

# みんなの六戸2020プラン策定

## 第4次六戸町総合振興計画

町では、町民のまちづくりの共通目標として、また、町の新たな経営指針として、3月に「第4次六戸町総合振興計画」を策定しました。ここでは、その概要をお知らせします。

### “プラン”の骨格

「みんなの六戸2020プラン」は、基本構想↓基本計画↓実施計画から成っており、平成23年度から平成32年度までの10年間を計画期間としています。上の図1に詳細を示しています。

また、計画には次の特徴を持つ計画として策定しました。

- ① 町民の視点に立った、わかりやすく親しみやすい計画
- ② 六戸らしさを追求する、明るく積極的なまちづくり計画
- ③ より効率的な経営と、成果の点検評価が行える計画

一、六戸町の将来像

本計画の策定にあたり、町民を対象としたアンケート調査や、小学生のまちづくり絵画・作文の募集、中学生の「ろくのへ子ども未来会議」などを行いました。

本町の特性や資源、時代の変化に加え、それら町民の意識や期待を踏まえ、「まちづくりの3つの原則」(図2)を基本とし、目指すべき「六戸町の将来像」(図3)を掲げました。

将来像の実現に向け、新しいまちづくりの分野ごとの目標と展開する施策の項目(図4)を定めました。

図4

分野目標	施策項目
1 健やかで安心なろくのへ	①保健・医療の充実 ②子育て支援の充実 ③高齢者支援の充実 ④障がい者支援の充実 ⑤地域福祉の充実 ⑥社会保障の適正運用
2 美しく安全なろくのへ	①環境保全の推進 ②ごみ処理等環境衛生の充実 ③上・下水道の充実 ④公園・緑地の保全と創造 ⑤消防・防災の充実 ⑥防犯・交通安全の充実
3 豊かで活気に満ちたろくのへ	①農林業の振興 ②商工業の振興 ③観光・交流の振興 ④雇用対策の推進 ⑤消費者対策の推進
4 人と文化が輝くろくのへ	①学校教育の充実 ②生涯学習の推進 ③スポーツの振興 ④文化芸術の振興 ⑤青少年の健全育成 ⑥国際化、交流活動の推進
5 定住と交流を育むろくのへ	①土地の有効利用 ②住宅施策の推進 ③道路・交通網の充実 ④情報化の推進
6 みんなでつくるろくのへ	①男女共同参画の促進 ②コミュニティの育成 ③協働のまちづくりの推進 ④計画的な自治体経営の推進

図2

### まちづくりの3つの原則

- 1 “暮らす場所としての質と向上”**  
町民一人ひとりの命や個性、生きがい大切に、「暮らす場所」としての質の向上を積極的に進め、ずっと住み続けたい、移り住みたいとなるまちづくりを進めます。
- 2 活力と交流あふれるまちづくり**  
基幹産業である農業をまちづくりの中心に据え、豊かで活力あふれるまちづくり、多くの人や物が集う、交流あふれるまちづくりを進めます。
- 3 人と人との“絆”の強化**  
人と人、町民と行政との“絆”やつながり、連携を強め、多くの人々がお互いに支え合い、助け合い、協働するまちづくりを進めます。

図3

### 目指す将来像

水と緑の優れた自然や特色ある農業をはじめとする本町の特性・資源を最大限に生かしながら、人と人、町民と行政とが協働して「暮らす場所」としての質の向上、活力と交流あふれるまちづくりを進めます。そして、子どもから高齢者まで、すべての町民がやすらぎと感動に満ちた人生を送っていることを実感できる、八戸・三沢・十和田三市の中心にキラリと光る定住拠点をつくり上げていくという想いを込め、将来像を次のとおり定めます。

## 恵みの大地と人が結び合う やすらぎと感動の 定住拠点・六戸

二、人口の目標と土地利用の方針

平成17年の国勢調査によると、本町の総人口10,430人で、これまでは減少傾向で推移してきました。

過去の推移に基づき、人口推計を行った結果、平成32年度には、9,300人、9,700人になることが予測されています。

本計画を積極的に推進することにより、定住化を強化し、町外からの転入が増加することを目指していきます。人口減少に歯止めをかけ、予測を上回る人口となることを目指し、平成32年度の目標を、

**10,000人**

と、設定します。

土地は、町民生活や産業活動の基盤となるものです。目指す将来像の実現に向け、合理的かつ計画的なまちづくりが進められるよう、

- ①市街地環境整備区域
  - ②田園定住区域
  - ③農業生産区域
  - ④森林保全区域
- の4つの区域に分類しそれぞれに応じた土地利用の基本的な考え方を示し、まちの発展や町民生活の向上を目指していきます。

### 三、戦略プロジェクト

将来像を実現するためには、先に示した施策の方針に基づく6つの分野目標と31の施策項目ごとの取り組みを総合的に推進することが基本となります。

選択と集中の視点に立ち、本町の新たなまちづくりにおいて、分野横断的な対応などにより、町一体となって重点的・戦略的に取り組むテーマを定め、必要な取り組みを抽出し、「戦略プロジェクト」

として位置づけました

左の表には、本町の特性・資源を生かし、個性と魅力をさらに高める視点、町民ニーズに的確に当たる視点に立って設定したテーマごとのプロジェクトを示しています。

#### プランの達成に向けて

町内においては、少子高齢化が急速に進む中、保健・医療・福祉

の充実が強く求められているほか、基幹産業である農業の振興や農村環境の保全、快適で安全・安心な住環境の整備、子育て環境・教育環境の充実などへの関心も高まっています。

今後、厳しい財政状況が続くことが見込まれる中で、こうした内外の動向に的確に対応し、個性的で魅力あふれる六戸町をつくっていくためには、住民力の結集や行政運営の一層の効率化を進めながら、新しい自治体経営を進めてい

かなければなりません。

本計画がすべての町民に親しまれ、多くの町民の参画と協働のもとに誇りうる六戸町を創造し、次代へつないでいくという想いを込め、「みんなの六戸2020プラン」と定めます。

詳しい計画書については、町ホームページに掲載しております。

#### 問い合わせ先 企画財政課

☎55-4583

## 1

●テーマ●  
快適住環境

### 快適住環境のまちづくりプロジェクト

「快適住環境」をテーマに、だれもがずっと住み続けたいとなる、移り住みたくない、美しく快適な住環境づくりに向けた取り組みを重点的に進めます。

- 環境保全・美化活動の促進
- 3R運動の促進
- 全町水洗化の推進
- 良好な住宅地の形成促進
- 多様なニーズに対応した町営住宅の整備
- 総合的な定住・移住対策の推進

## 2

●テーマ●  
安全・安心

### 安全・安心のまちづくりプロジェクト

「安全・安心」をテーマに、子どもから高齢者まで、すべての町民が安全で安心して暮らせるまちづくりに向けた取り組みを重点的に進めます。

- 国民健康保険病院の機能の維持・充実
- 高齢者の地域支援事業の推進
- 地域福祉ネットワークの形成
- ユニバーサル・デザインのまちづくりの推進
- 消防団の充実
- 総合的な防災体制の確立
- 犯罪の起こりにくい環境の整備
- 総合セキュリティシステムの研究・構築

## 3

●テーマ●  
食と交流

### 食と交流のまちづくりプロジェクト

「食と交流」をテーマに、本町のまちづくりの柱である農業の振興による食産業拠点の形成と、これと連携・一体化した観光・交流機能の強化に向けた取り組みを重点的に進めます。

- 担い手及び新規就農者の育成・確保
- 農産物・加工食品の生産性の向上と一層のブランド化、新たな特産品開発の促進
- 地産地消の促進
- 全国に向けた消費拡大運動の展開
- 農業、農村体験による観光・交流の展開
- 「食」をテーマとした観光・交流機能の創出

## 4

●テーマ●  
子ども

### 子どもいきいきまちづくりプロジェクト

「子ども」をテーマに、本町の宝である子どもが一人でも多く生まれ、明日を担う“人財”として心身ともに健やかに育成されるまちづくりに向けた取り組みを重点的に進めます。

- 地域における子育て支援サービスの充実
- 保育サービスの充実
- 母子の健康確保に向けた健診・相談・指導等の充実
- 食育の推進
- 「生きる力」を育む学校教育の推進と学校施設の整備充実
- 家庭・地域の教育力の向上
- スポーツ少年団及び総合型地域スポーツクラブの育成

## 町内各地 で熱戦！ 郡総合体育大会

6月11・12日の両日、第34回上北郡総合体育大会が六戸町を主会場で開催され、郡内7町村から約1200名の選手が参加しました。このうち町では、全19競技中11競技が行われ、各町村の代表選手らはまちの誇りをかけて競い合いました。

勝利を目指し、奮闘した六戸町の代表選手たち。健闘もむなしく、六戸町は総合順位で7町村中第6位でした。

来年は会場を東北町に移して開催されます。総合優勝を目指し、新たな1年がスタートしました。

Photo01 ホールポストに狙いを定めるのは佐藤健一選手（総合運動公園） Photo02 サーブを放つ四木<sup>のりゆき</sup>誉将選手（総合運動公園テニスコート） Photo03 相手のスパイクを平館秀誌選手（右）と齊藤勇太選手の2枚でブロック（総合体育館） Photo04 相手選手のドリブルを身体を張って止めに入る菅原陽平選手（総合運動公園多目的グラウンド） Photo05 チャンスでタイムリーヒットを放つ竹内洋美選手（東北町南総合運動公園ふれあいドーム上北）



ぶっちぎりの速さでフィールドを駆け抜けた米沢<sup>たつや</sup>達重選手



Photo03



Photo04



Photo05



Photo02



Photo01

### 出場町村の総合順位

順位	出場市町村
優勝	東北町
2	おいらせ町
3	七戸町
4	六ヶ所村
5	野辺地町
6	六戸町
7	横浜町

### 個人成績

陸上競技		
男子 30歳以上走幅跳	第1位	米沢達重
男子 30歳以上砲丸投	第1位	十文字利則
男子 40歳以上100m	第1位	米沢達重
男子 40歳以上砲丸投	第2位	佐藤一也
	第3位	川村政則
男子混成400mリレー	第2位	
女子 100m	第2位	大橋優子
女子 走幅跳	第3位	大橋優子
ボウリング競技		
個人の部	第5位	鈴木正文

## 節目を迎え、新たなスタートに向けて ～町商工会 50 周年式典～



5月27日、六戸町商工会（円子徳通会長）は設立50周年を迎え、その式典が田中旅館別館で行われました。

式典には、町内の商工会員ら関係者約70名が集まり会の大きな節目を祝いました。また、六戸町商工会長表彰として、元会長の田中由輝さんや歴代の役員、永年勤続職員らが表彰されました。

円子会長はあいさつの中で「地域の活力再生のためがんばっていききたい」と新たなスタートの決意を述べました。

◀表彰を受ける田中由輝元商工会長（南町第一）

## たくさんの学びと思い出をくれた9日間 ～東部上北中学生海外派遣体験報告会～



5月31日、おいらせ町みなく館で東部上北中学生海外派遣体験報告会が行われました。

アメリカ合衆国キタリー町でホームステイなどの体験を行った六戸・おいらせ町の生徒らは、保護者や関係者らの前で自分たちの体験・感想を発表した。

派遣団のリーダーを務めた大平榮武さんは「今回の体験を活かし、大きな人間に飛躍していききたい。これはゴールではなく新たなスタート」と次なる挑戦を誓いました。

◀体験をスピーチする大平さん（上町）

## サツマイモさん 早く育ってね! ～開知小 授業で野菜の作付け体験～



6月1日、開知小学校（和田貴美子校長）の1年生17名は、生活科の時間にサツマイモの苗を植え付けました。

サツマイモを育てる学習をした後、校内の隣にある畑に移動。児童らは、マルチが施された畝に苗を植えてその上から土をかぶせ、お水をやりました。最後に、みんなで「早く育ってね」とサツマイモの苗に声をかけました。

四木怜菜ちゃん（岡沼）は手を真っ黒にしながらか「秋にはサツマイモがたくさん獲れるといいな」と笑顔でした。

◀サツマイモの苗に優しく土をかぶせる怜菜ちゃん（左）

## 泥んこの感触に児童らおおはしゃぎ ～大曲小で田植え体験～



6月3日、大曲小学校（蛭名文導校長）の2・4・5年生は坪毛沢地区の水田で田植えを行いました。

体験は目時隆志さん（大曲）が提供した水田で実施。児童らは、泥に足をとられながらも、泥の上につけた格子の印に沿って丁寧に苗を植えました。

田植え初体験の平賀汰くんは「自分なりに上手に植えられた。同じ姿勢で腰が痛かった」と昔ながらの田植えの苦労を実感できた様子。児童らは、顔や衣服にたくさんの泥をはね上げ、終始、おおはしゃぎで体験を終えました。

◀顔に泥んこを付けながら懸命に植える汰くん（小松ヶ丘）

## 愛好家らが集い はつらっプレー ～第2回六戸町長杯グラウンド・ゴルフ交歓大会～



6月8日、六戸町長杯グラウンド・ゴルフスポーツ交歓大会が総合運動公園で開催され、県南地域から約540名の愛好家らが参加しました。

町からは男女38名が参加し、有村和子さん（柴山）が女子の部ブロック別で、見事第2位に入賞しました。

町グラウンド・ゴルフ協会会長で大会長の中野高一郎さんは「大会を通じ、子どもたちや若い世代へもどんどん普及していきたい」と語っていました。

◀プレーの様子。大会では震災へ向けてホールインワンチャリティーも行われた

## 参加者の子どもら ゴルフの楽しさを満喫！ ～メイプルジュニアゴルフ教室～



6月11日、メイプルジュニアゴルフ教室（町教育委員会主催）が今年も始まり、小中学生21名が参加しました。

子どもらのためにと十和田国際カントリークラブが練習場を無料開放。六戸高校ゴルフ部の生徒や六戸町ゴルフ協会の会員がレッスンのサポートを行っています。

今年で4年目になるリーダーの山田直央くん（柴山）は「練習して昨年よりもうまくなりたい」を目標に、まっすぐなキレのいい打球をいくつも飛ばしていました。

◀フォームが様になってきたゴルフ初体験の荒木駿成くん（小松ヶ丘）

## 学びたい思いを持つ仲間とともに ～夢生学習塾 開校～



6月15日、夢生学習塾の開校式が町文化ホールで行われ、受講生らは今後の学習計画について話し合いました。

この日は、今年の学習計画を話し合うため、およそ20名（受講登録62名）の受講生が出席。受講生からは「（住んでいるのに）六戸のことを知らない」「去年参加して、魅力を感じた」との声が上がり、今年「災害に関する知識を知りたい」「認知症予防について勉強したい」など、学びたいテーマについて活発な意見交換がされました。

◀学習テーマを提案する山内瑞子さん（中町）

## 六小スポ少チーム、他校を寄せ付けず優勝 ～六戸町スポーツ少年団ソフトボール大会～



6月14～16日にかけて、総合運動公園多目的広場において第21回六戸町スポーツ少年団ソフトボール大会が行われ、放課後の夕暮れを背に熱戦が繰り広げられました。

リーグ戦による総当たり戦の結果、六戸小スポーツ少年団が2勝あげ、見事優勝。7月30日から行われる県大会出場の切符を手に入れました。

結果は次のとおりです。

六戸 45-0 開知、開知 7-4 大曲、六戸 20-0 大曲

◀圧巻の強さで優勝した六戸スポ少チーム



Snapshot02



Snapshot01



Snapshot03

Snapshot01 キタリー町のシャプリ  
中学校で歓迎のセレモニー。予期せぬ  
贈り物(千羽鶴)に生徒らもビックリ。  
日本式の「いたわり」に感激した【大平】

Snapshot02、03 日本文化の紹介  
では、六戸グループは「習字」をプレ  
ゼンテーション。向こうの生徒は好奇  
心が旺盛で、積極的。考えていた以上  
に興味を示してくれ、質問や体験希望  
が殺到した【坂本】



Snapshot05



Snapshot04

Snapshot04、05 お別れの  
パーティーで、日本の料理を作り  
振る舞った。手慣れた料理  
のはずが調理器具などの勝手  
が違い(すべてがBig サイズ)、  
大苦戦。満足な出来とは言え  
なかったが、それでもみんな「お  
いしい」と言ってくれ、うれし  
かった【辻浦】



大平 栄武 *Eibu Ohira*

お世話になったロビンソンファミリーとの初体面

僕がアメリカの空港に降りて一番最初に感じたことは「周囲のものがとても大きい」ということと「発展している」ということ、そして何より「日本より多くの自由がある」ということでした。

僕が考える「自由」は勝手な発想ですが、日本のような厳しい決まりや服装の指定が少なく、いじめやケンカ、その他のトラブルがないことでした。

そして、僕が考える自由はアメリカにありました。

たとえば僕たちが訪ねたシャプリミドルスクールは服装の指定がなく、厳しい上下関係もないという、日本にはないスタイルの「自由」でした。

でもキタリー町にいたときには「自由」の他に「幸せ」がありました。

ホストファミリーとの会話や学校のたくさんの友達との交流の中で、もしかしたら日本より大きかったかもしれない、たくさんの「幸せ」をみつけました。

僕は周りにいたすべての人が優しく接してくれて、「幸せ」を与えてくれたアメリカにもう一度新しいきずなを求めてトライしたいです。



坂本 桐子 *Kiriko Sakamoto*

お別れパーティーでホストファミリーのケーラと一緒に

今回の派遣で、私はたくさんのことを学ぶことができました。

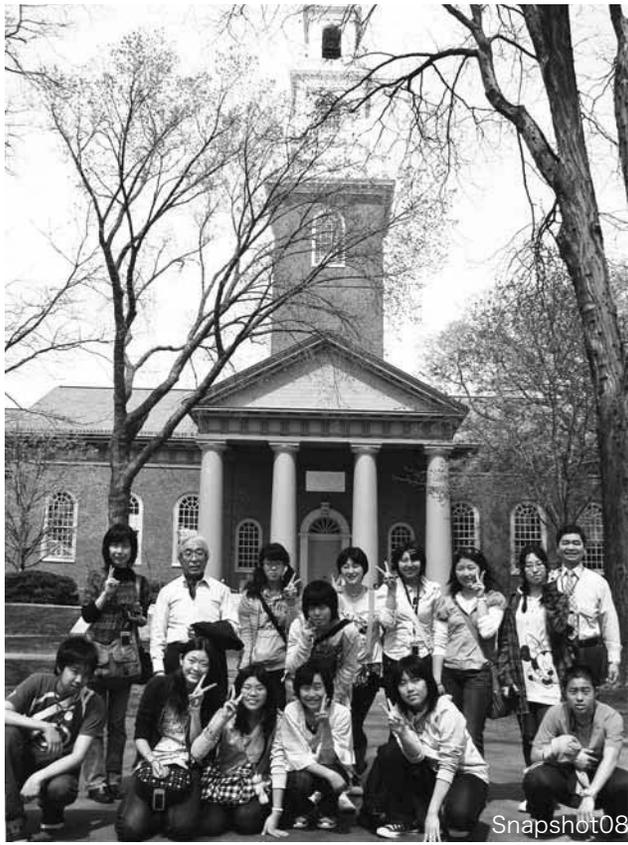
まずは、コミュニケーションをとる力です。英語が伝わらない中でジェスチャーを使ったり、単語で話したりするうちに会話ができるようになりました。会話しようとする中で、積極性も身に付いたと思います。

また、一緒に生活する中で文化の違いもたくさん見つけることができました。お風呂、キッチン、リビングルームなど全てが違っていました。

イースターをやったり、アメリカのお菓子を作ったり、反対に私が日本舞踊や着物について紹介したり、そのような交流もすることができました。

アメリカには良いところがたくさんあったけれど、日本の良いところにもたくさん気づくことができました。日本の細やかな気配りや心遣いは、アメリカにはない良いところだと思います。信号を守る、ゴミを街に捨てないなど常識的なことができていたことも良い点だと思いました。

アメリカに行くと精神的な面で成長することができ、お互いの国の良いところを見つけられたので良かったです。



Snapshot08 ハーバード大学校内にあるメモリアル教会にて記念の1枚



Snapshot06



Snapshot07

Snapshot06、07  
ボストン市内視察研修での昼食。楽しかった研修も今日で最後▶アメリカでの食事はすべてボリューム満点。チキンの半身はこれでまさかの一人前【下田】

新しい世界へ挑んだ9日間  
かけがえない体験は 貴重な宝物

## 東部上北中学生海外派遣

4月21日から9日間にわたり、東部上北教育研究協議会は六戸町とおいらせ町の中学生12人をアメリカ合衆国キタリー町へ派遣しました。

六戸町から派遣されたのは

- ▼大平栄武さん（六戸中3年）
- ▼坂本桐子さん（七百中3年）
- ▼下田愛莉さん（七百中3年）
- ▼辻浦ゆなさん（七百中3年）

の4人。ホームステイや現地の中学生との交流を通じ、異国の生活様式や習慣などを肌で感じた。「積極的に、自ら飛び込み、感謝と気づきを大事に」と充実した時間を過ごした彼らは、たくさんのかけがえない体験・思い出とともに、より大きく成長しました



下田 愛莉 *Airi Shimoda*

フォーイファミリーと市内にあるヨークビーチへ

私は、海外派遣を通してたくさんのことを学びました。英語はアメリカに行く前よりは話せるようになったと思うし、コミュニケーションの面では、自分の言いたいことも言えるようになりました。最初は、ぜんぜん話さなくてあいさつされた時も自分の名前を思うように言えなくてすごいとまどいました。

タナーと話すのもすごく緊張して、練習どおりいかないこともありましたが話してるうちに緊張がなくなり楽しく話すことができました。毎日話し、笑い、すごく楽しい時が過ぎていきました。

別れがとてつらく、バスに乗る時、急に涙があふれてきて、とても悲しかったです。

本当に良い経験をしたと思うし、良い思い出になりました。本当にありがとうございました。



辻浦 ゆな *Yuna Tsujiura*

ホームステイ中、ボストン市内へ行く地下鉄の中、イザベラと

私は、今回の海外派遣でたくさんを学ぶことができました。特に心に残っているのは、ホストファミリーの方との出会いです。ホームステイは正直、とても不安でした。しかし、とても明るく、笑顔で迎えてくれました。

ステイ1日目は、とても緊張しました。伝えたい事をうまく伝えられずいたら、分かってくれようしてくれて、すごく嬉しかったし、5日間の交流の中で、たくさんを体験することができました。そして、それは私にとって、何もかも初めての体験で、日本ではできない、アメリカならではの事をたくさん経験させてもらいました。

今回の海外派遣では、アメリカという国の良さを発見したと同時に、日本という国の良さも再発見することができました。アメリカでの出会い、経験を忘れず、これからの生活を頑張っていきたいと思います。

最後に、今回、たくさんの協力があって、アメリカに行くことができました。本当にありがとうございました。

平成23年度六戸町職員採用試験実施要項

◆保健師

1. 採用予定人員 若干名
2. 勤務場所 六戸町役場
3. 受験資格
  - (1) 昭和57年4月2日以降に生まれた者で、保健師資格を有する者か、平成24年3月31日までに当該資格の取得見込みの者
  - (2) 活字印刷文による出題に対応できる者
  - (3) 次のいずれかに該当する者は受験できません。
    - ・日本の国籍を有しない者
    - ・成年被後見人または被保佐人
    - ・禁こ以上の刑に処せられ、その執行が終わっていない者
4. 受験手続書類
 

受験申込書、履歴書(写真添付、予備写真1枚)、卒業証明書または卒業見込証明書、成績証明書、住民票抄本、保健師免許証の写し 各一部
5. 受付期間
 

7月11日(月)  
～8月1日(月)

6. 試験日時・場所

一次試験：9月18日(日) 青森市内(予定のため、後日通知)

7. 試験内容

教養試験、専門試験、職場適応性検査 ほか

8. 採用予定年月日

平成24年4月1日

9. 給与

六戸町職員の給与に関する条例による

※受験申込書は、役場総務課で直接入手または町ホームページよりダウンロードできます。

※郵送する場合は、封筒の表に「受験申込書」と朱書きしてください。  
※提出された書類は返却しません。

※詳細については、総務課人事担当へ問い合わせください。

◆問い合わせ・提出先

〒039-2392 青森県上北郡六戸町大字犬落瀬字前谷地60  
六戸町役場 総務課 人事担当  
☎0176-55-3111  
(内線211)

県民駅伝代表選手 **募集**

来たれ、脚力自慢

◇予選会

■実施日 7月15日(金) 午後6時～  
7月17日(日) 午前9時～

■場 所 町総合運動公園陸上競技場

■参加資格 六戸町民、六戸町内勤務者  
六戸町立中学校卒業者

■選考方法 予選会でのタイムを参考  
一般男子(高校生含) 5,000 m  
一般女子 3,000 m  
※中学生については、各中学校  
陸上部顧問へ問い合わせください。

■問い合わせ先

第19回青森県民駅伝競走大会  
六戸町実行委員会 ☎55-3988 (総合体育館内)

◇第19回青森県民駅伝競走大会

■日 時 9月4日(日)

■コース 青森市内(アスパム～県総合運動公園陸上競技場)

■距離 8区間 全長33.8 km

区	距離	指定選手
第1区	4.6km	男子(一般)
第2区	3.8km	男子(中学生)
第3区	4.6km	男子(一般)
第4区	6.1km	男子(一般)
第5区	2.5km	女子(中学生)
第6区	5.2km	男子(一般)
第7区	3.2km	女子(中学生以上)
第8区	3.8km	男子(中学生)

※一般は、高校生以上

# 町民運動会開催

今年も町民の交流と、健康で明るい町づくりをめざして、町民運動会を開催します。今年度は、新種目を考え、参加している方がより楽しめるように工夫しました。みなさんお誘いあわせのうえ参加しましょう。

◇開催日 8月7日(日)  
 開会式 8時30分～  
 閉会式 11時50分～(予定)

◇場所 六戸町総合運動公園陸上競技場  
 (雨天時 六戸町総合体育館)

**NEW!**

種目No.2 『ビン釣り競走』

スタートから20m走り、竿でピンを釣り、10m走りゴール。

種目No.10 『借り人競走』

スタート後、アナウンスで指示された「借り人」を探し、一緒に30m先にある箱を目指す。箱の中にあるお題に従って、一緒にゴールへ。

種目No.12 『縄なり競走』

スタートで1m縄をない、10m先にいる次の走者へ、縄をつなぐ。次の走者はその縄につなげてさらに1m縄をない、これら4人でつないで、ゴールを目指す(計40m)。

町民運動会プログラム

No.	種目	参加対象	人数
1	ラジオ体操	全員	全員
2	New! ビン釣り競走	フリー	男女各1
3	転がしてポン	20歳代	男女各1
		30歳代	
4	輪投げレース	40歳代	男女各1
		50～60歳代	
5	綱引き(予選) (準決勝)	一般	男女各10
6	玉入れ	小学生以下	男女各5
		50～60歳代	
7	宝さがし	幼児	制限なし
8	寿レース	70歳以上 障害者	制限なし
9	仮装レース	一般	男女各5 以上
10	New! 借り人競争	フリー	男女各2
11	連れて逃げてよ	20歳代	男女2組
		30歳代	
12	New! 縄なり競走	フリー	男女各2
13	綱引き(決勝)	一般	男女各10
14	年代別リレー	小学生(1～3年)	男女 各年代 1名ずつ 計 7
		小学生(4～6年)	
		中学生	
		20歳代	
		30歳代	
15	新六戸音頭	40歳代	制限なし
		50歳代	



■問い合わせ先 町民運動会実行委員会事務局(総合体育館内) ☎ 55-3988

## 後期高齢者医療制度のお知らせ

### ○「後期高齢者医療被保険者証の 一斉更新」について

8月1日は被保険者証の更新日です。新しい被保険者証は、7月下旬に郵送予定であり、有効期限は平成25年7月31日までとなります。(ただし、保険料の滞納などの理由により納付相談の必要な場合は、窓口受領となる場合があります。)

現在お使いの被保険者証は、8月1日以降に町民福祉課後期高齢者医療担当窓口にお返しください。(郵送による返還もできます。)

・新しい被保険者証は、裏面に臓器提供の意思表示が記入できるようになりました。(記入については、義務ではありません。)  
 ・平成22年中の所得状況などにより、8月1日から医療機関窓口での自己負担割合が変わる場合があります。

### ○「後期高齢者医療限度額適用・ 標準負担額減額認定証」について

《平成22年度に交付を受けている方》  
 現在お使いの後期高齢者医療限度額適用・標準負担額減額認定証は、平成23年7月31日が有効期限となっております。平成22年中の所得状況などによって、

平成23年度も引き続き低所得Ⅱまたは低所得Ⅰと判定された方につきましては、新しい被保険者証とともに新しい認定証が交付されますので、更新手続きの必要はありません。

なお、新しい認定証の有効期限は平成24年7月31日となります。

#### ■問い合わせ先

町民福祉課後期高齢者医療係  
 ☎55-3111 (内線121)

青森県後期高齢者医療広域連合  
 ☎017-721-3821

### ひとり親家庭等医療費 受給者資格証の更新について

ひとり親家庭等医療費受給者は、受給資格証更新の手続き(申請)が必要です。手続きをしない場合は資格が失われます。

#### ■期間 7月1日(金)～29日(金)

※平成23年1月1日以降に六戸町に転入された場合、前住所地から平成23年度(平成22年分)所得証明書の交付を受けて持参してください。

#### ■問い合わせ先

町民福祉課 ☎55-4612

## 「運動おためし教室」開催のお知らせ

運動を始めたい人のきっかけ作りとして、8月から運動教室を開催します。

- 対象者 40～64歳ぐらいの町民
- 申込方法 実施日の1週間前までに電話で申し込み
- その他 運動しやすい服装汗ふきタオル室内用運動靴水分補給用の飲み物などを、持参すること
- 場所 就業改善センター
- 時間 午前10時～11時30分
- 申し込み・問い合わせ先  
町民福祉課 保健師 ☎55-4597

#### ◆プログラム

月 日	教 室 名
8月10日(水)	正しいウォーキングのコツ
9月8日(木)	身体のゆがみ解消 ～キレイは毎日の姿勢から～
10月5日(水)	スタイルアップ! 筋肉若返り体操
11月9日(水)	太極拳をはじめよう
12月8日(木)	初心者のためのフラダンス

各プログラムについての詳細は、開催月の広報に掲載します。

## 児童扶養手当の案内

■問い合わせ先  
町民福祉課 ☎55-4612

### 児童扶養手当

#### ■支給対象

父または母と生計を同じくしていない児童のいる家庭に対して、児童が18歳に達した年度末まで手当を支給します。

ただし、児童が施設に入所している、父母または養育者が公的年金を受けているなどの場合、手当は支給されません。

#### ■手当額

手当月額	注意事項
41,550円 9,810円 (児童1人の場合)	※申請者や家族の所得によっては一部減額措置または支給されない場合があります。

### 特別児童扶養手当

#### ■支給対象

心身に障害がある20歳未満の児童を監護する父または母、もしくはその養育者に特別児童扶養手当が支給されます。ただし、対象児童が施設などに入所している場合は支給されません。

#### ■手当額

手当月額	障害程度
1級 50,550円	身体障害者手帳1級、2級 愛護手帳A程度
2級 33,670円	身体障害者手帳3級程度

## 地域包括支援センター

### ～認知症サポーター養成講座～

認知症の方や家族の暮らしを支えるには、公的なサービスのみならず、地域での見守りや声かけが大切です。

認知症サポーターとは、認知症について正しい知識を持ち、認知症の方や家族を応援するボランティアです。みなさんも認知症サポーターになり、認知症の方を支える一員になりませんか？1時間30分程度の講座を受けると、認知症サポーターになることができます。

講座はいつでも開催することができますので、希望があれば下記の問い合わせ先まで、ご連絡ください。

#### ■問い合わせ先

六戸町地域包括支援センター  
(町民福祉課内) ☎55-4492

## 住民基本台帳カード

■申請に必要な書類  
・証明写真  
(縦4.5cm × 横3.5cm)

公的な身分証明書として使える「写真付き住民基本台帳カード」はご存知ですか？

こんなときに便利です！

- ・携帯電話等を新規契約するとき
  - ・銀行口座を新規開設するとき
  - ・簡易生命保険の加入、保険金を受けとるとき など
- この他にも、さまざまな場面で公的な身分証明としてご利用できます。

#### ■問い合わせ先

町民福祉課  
☎55-3111  
(内線122)



- ・認印
- ・健康保険証等本人確認できる書類
- ・交付手数料500円
- ※交付までに、2〜3週間ほどかかります。

## ヘルスマイトの養成講座を実施します！

六戸町には現在47名のヘルスマイトがいます。メイプルタウンフェスタで減塩みそ汁や体に良いおやつ等の試食提供。講習会やいきいきサロンでの食事提供。昨年度は町の健診で朝食を提供する活動など、幅広く活躍しています。

おいしくバランスの取れた食事は、私達が健康で過ごすためには欠かせません。ヘルスマイトは、食生活を通しみんなが健康であるための活動をしています。今年度、ヘルスマイトの養成講座を実施します。講座を修了し入会することで、食生活を通した健康づくりのボランティア活動をスタートできます。何か始めてみたい方、興味のある方…詳しくは来月の広報でお知らせしますので、お問い合わせください。

- 自分の健康は自分で守る
- 家族の健康は家族で守ろう
- 地域の健康は地域みんなで支えあいましょう。



#### ■問い合わせ先 <担当>

町民福祉課 保健師 長根 ☎55-4597

## サマーフェスティバル 2011開催!!

夏の野外イベント、「サマーフェスティバル2011」を開催します。野外で開放的に生ビールを堪能できるのは今だけ。今年も楽しいイベントが盛りだくさんですので、ご近所お友達お誘い合わせのうえ、みなさんぜひお越しください。

■日時 7月29日(金)・30日(土)  
午後5時～9時

■場所 六戸町総合体育館駐車場

■イベント

ビール天国、Yosakoiオンステージ、アマチュアバンドライブ、ビンゴゲーム大会 ほか

■その他

ビール天国券(1,000円)は六戸町商工会で前売りしておりますのでお買い求めください。なお、ビール天国券には、抽選券が付いており、当日お楽しみ抽選会を実施します。

■問い合わせ先

六戸町商工会  
☎55-2095

六戸町観光協会

(役場産業課内)  
☎55-4495



## メイプルタウンろくへの 第24回六戸町オープン・ チャリティーゴルフ大会



■日時

7月31日(日)

■場所

十和田国際カントリークラブ

■スタート

午前8時(午前7時より受付)

■募集範囲

町内外でゴルフをこよなく愛する方

■参加料 3,000円(当日受付にて申し受けます)

■プレー料

ビクター8,690円 乗用セルフ  
メンバ15,520円 乗用セルフ  
食事券1,000円とドリンク券  
500円付き

※キヤデイ付は別途加算になります。

■競技方法 18ホールストロークプレー、新ダブルペリア方式、その他

ローカル・ルールおよびJGA規則により競技する。

■表彰

一般の部：優勝20位、飛賞あり、  
BG賞、BB賞、BM賞

レディースの部：優勝10位

グラウンドシニアの部：優勝10位

その他、アトラクション各賞あり

■募集人数 120名(先着順)

■申し込み

参加申込書によりFAXまたは持

参にて申し込みください。

7月20日(水)まで(または定員になり次第締め切ります。)

■申し込み・問い合わせ先

十和田国際カントリークラブ

☎55-3106

産業課 ☎55-4495

六戸町商工会 ☎55-2095

青い森信用金庫六戸支店 ☎55-3131

### 農業用使用済み プラスチック回収のお知らせ

■回収日時 8月1日(月)、2日(火) 午前8時～午後3時

■回収場所 おいらせ農協六戸支店

七百低温倉庫敷地内(家畜市場となり)

■搬入方法 事前に、JAおいらせ

七百出張所支店購買倉庫より廃プラ

専用ポリ袋を購入のうえ、専用ポリ

袋に入れて搬入してください。

廃プラ専用ポリ袋

650円/1枚(20kg用)

※以前に購入済みの回収用ポリ袋がある

場合は、在庫分のポリ袋を使い終わっ

てから購入するようご協力お願いします。

また、不明な点や詳しい搬入・分

別方法などはお問い合わせください。

■問い合わせ先

おいらせ農協六戸支店指導課

☎55-3101(代表)

産業課 ☎55-4495

—大人になったことを自覚  
自ら生き抜こうとする青年を祝い励ます—

## 成人式を開催します

■日時 8月15日(月)  
午後1時30分～(30分前受付)  
式典終了後、恩師を招き「新成人を祝う会」を開催

■場所 六戸町文化ホール

■対象 平成3年4月2日～平成4年4月1日までに生まれ、次の条件に当てはまる方

①町内に住所を有する方

②六戸・七百中学校卒業生

※②で転出されている場合などは案内の手紙が届かないことがあります。当てはまると思う人は、気軽に問い合わせてください。



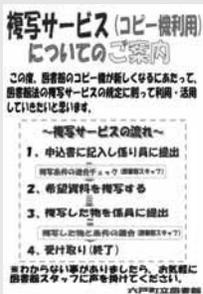
■問い合わせ先 教育課  
(町文化ホール内) ☎55-5511

## 図書館ほっとニュース

六戸町立図書館 ☎ 55-4561

### 【複写サービスに関するお知らせ】

6月14日(火)より、図書館一般閲覧室に設置している複写機の利用方法が変更になりました。複写を希望する場合は、「複写申込書」に記入し、図書館職員に申請していただきます。詳しくは、係までお尋ねください。



### 【課題図書展】

7月1日(金)～8月23日(火)まで展示〔一般閲覧室〕

### 【リサイクル図書・雑誌】

7月1日(金)～8月31日(水)まで〔ロビー〕

## 新着図書のお知らせ

### 〈一般図書〉

『じいじ、ばあばのための孫育ての教科書』

井上 淳子【著】

いまや、パパとママだけでは育児は大変。

かわいい孫のために、おじいちゃん、おばあちゃんの出番です！カウンセラーとして、また娘と孫を持つ親として、育児の現場を知り尽くした専門家がやさしくアドバイス。



▶「要領がいい」と言われる人の、仕事と勉強を両立させる時間術▶平安朝の悪女たち▶オトナのための社会見学ガイドブック▶知らないともらえないお金の話▶地震から子どもを守る50の方法増補版▶擬態うつ病/新型うつ病▶原発に頼らない社会へ▶花屋さんで人気の421種▶9割がバイトでも最高のスタッフに育つディズニーの教え方▶わたしの彼氏▶スパイクス ランナー▶赤の他人の瓜二つ▶花の鎖▶晴れた日には鏡をわすれて▶円卓▶人質の朗読会(他12冊)

## メイトル童話会開催のお知らせ

### 今月の開催

7月9日(土) 午前10時～10時30分

## むかしっこ開催のお知らせ

### 「むかしっこ」開催のお知らせ

日時 7月23日(土)・24日(日) 午前11時～  
場所 旧苔米地家住宅(道の駅ろくのへ)

■問い合わせ先  
六戸町文化ホール  
六戸みのりスタンプ会(六戸町商工会)  
☎ 55-5511  
☎ 55-2095



©'76, '93, '99, '11 SANRIO APPROVAL NoP030624-01

■日時 8月21日(日) 開場13時30分/開演14時

■会場 六戸町文化ホール

■チケット料金(全席指定)  
一般発売/1,500円(税込)  
みのりスタンプ引換/台紙2冊

※2歳以下で膝上鑑賞の場合は無料。席が必要な場合は有料。

■チケット発売・引換開始

一般発売:7月5日(火)～ スタンプ交換:6月21日(火)～  
六戸町文化ホールでは、現金のみの取扱いとなります。

## 国民年金からのお知らせ

### ＜年金受給者の方へお知らせ＞

○7月より、日本年金機構に住民票コードが収録されている年金受給者は、年金事務所へ提出していた死亡届、住所変更届が原則不要となりました。ただし、亡くなられた方への未払いの年金(未支給年金)がある場合は、手続きが必要になります。※ご自分の住民票コードの登録状況は、平成23年6月に送付された年金振込通知書の「住民票コード収録状況等に関する確認」の欄で確認できます。

年金は、受給者が亡くなられた月の分まで受け取れます。そのため、亡くなられた方がまだ受け取っていない年金などがあるときは、生活を共にしていた配偶者、子、父母、孫、祖父母、兄弟姉妹が受け取ることができます。それ以外(甥、姪などの方や第三者)の場合は、手続きは必要ありませんので、亡くなられた方の年金証書の廃棄をお願いします。

### ○ご注意ください!

死亡届の提出が遅れた場合など、払い過ぎた年金があるときは、その年金の返納が必要な場合もありますので、ご了承ください。

### ■問い合わせ先

八戸年金事務所 ☎ 0178-43-7368  
町民福祉課 年金係 ☎ 55-3111(内線122)

国民年金保険料7月分の納付期限は  
平成23年8月31日です。

# レオンの部屋



福島原発の作業員のみなさん、がんばって！(マスク苦しいです...)

まだまだ3月11日の被災地での復興作業が続く中、世界では福島原発事故や原子力についての議論は盛んです。原発は、30ヶ国以上で450ヶ所もあって、世界の電力の約15%を供給していますが、長所とともに短所も、たくさんです。

資源に恵まれているオーストラリアには、原発が1つもありません。電源の割合を見ると、石炭84.6%、天然ガス8.4%、水力5.5%、石油0.1%、太陽光やその他0.1%と、圧倒的に石炭が主力です。輸力量も、オーストラリアは石炭が世界一、天然ガスが4番目多いです。電力の供給や輸出収入を考えると、化石燃料はとても重要です。ただ、あまり環境に優しくありません。地球温暖化対策として京都議定書がありますが、石炭関連のオーストラリアの企業はずっと反対していて、2008年までオーストラリアの政府が受け入れていなかったです。化石を扱う企業を支えるオースト

ラリアの政府に対して、個人レベルでは、常に水不足などさまざまな環境問題に悩まされるし、自然環境のバランスの崩れやすさが極めて身近で環境意識が高いです。日常生活で環境への影響を最小限に抑えるため、自転車や公共交通機関を利用したり、環境により優しい商品を選んだり、家の屋根に太陽光温水ヒーターを置いたり、積極的に取り組んでいる人は多いです。国民調査によると、大半の人は自然エネルギーに興味を持って、政府にもっと開発を進めてほしいと考えているようです。

オーストラリアは2020年までに二酸化炭素の排出量を5%引き下げて、そして日本と同じく自然エネルギーの使用率を20%に引き上げる目的があります。二酸化炭素の排出量を抑えるために、何らかの形で企業「炭素税」をつけるか、国会で議論中です。また、風力、太陽光、波力、地熱などを利用した発電の研究を進めています。対策が足りないとか、間に合わないとかで排出量が少ない原子力の話になります。

実は、オーストラリアは非常に原子力に向いています。世界の4割の原発の燃料であるウランがオーストラリアに埋蔵されています。大きな地震もありません。また、砂漠など非居住地が広大にあるので廃棄物の処理や貯蔵にも適しています。しか

し、オーストラリアで原子力が採用される確立はほぼゼロだと思います。国民の多くは原子力を反対していて、近年は与党が原子力のことを口にする度に支持率が急下降します。それでも、原発が絶対置かれないように、4年前に7つの内の2つの州が原子力を法律で禁止にしたこともありま

す。安い石炭の使用が許される限り、オーストラリアの電源は大きく変わらなさそうです。自然エネルギーが十分に原子力が不要という世界は理想でしょうが、まだまだのようです。原発事故があると何万年も影響が残るということでオーストラリアの多くの人は原子力を反対していますが、健全で責任ある管理なら、自然エネルギーが整うまでわたしは反対しません。企業も、個人も、全員努力して二酸化炭素などの排出量を減らして、もっと自然に優しくできるようにならないといけないと思っています。



## オーストラリアのワンポイント情報

オーストラリアは、大気中の核爆発を含め、1952年から1963年までの間イギリス軍が非居住地で核実験を行っていました。

レオンが地元のアデレードを4泊5日案内する

## オーストラリアツアーに参加しませんか?

◎時期：2012年3月

◎費用：約20万円

◎対象：18歳以上の健康な六戸町民

説明会は7月22日(金)7時から文化ホールの視聴覚室で行いますので、興味ある方、気軽に来てみてください。



## オーストラリア風 BBQ

日時：8月20日(土)、正午～3時頃

場所：館野公園(熊野神社の近く)

雨天の場合は炊事場)

会費：1,000円、保護者の同伴で

小学生500円、幼児無料

締切：8月10日(水)

\*飲み物をご持参ください。



■問い合わせ先：総務課 ☎55-4582

六戸消防署  
だより

六戸消防署  
☎55-2016

## 水による事故に注意!!

これからの季節は、海やプールに出かける機会が多くなり、水による事故が増加します。発生場所は屋外に限らず、お風呂など家の中にも危険は潜んでいます。水の怖さを知り、十分注意しながら楽しみましょう。

### ☆水による事故を防ぐには☆

#### 〈海や川〉

- ・危険な場所で遊んでいる子供を見かけたら注意する
- ・子供だけで川や池などに近づかせない
- ・普段から子供に水の怖さを教える
- ・飲酒後や疲れている時は無理をしない

#### 〈浴室〉

- ・高齢者が入浴中の時は、時々声をかけ、様子を見る・子供を浴室で遊ばせたり、入浴中一人きりにしたりしない

### ☆もし水難事故にあったら☆

#### 〈意識、呼吸がないとき〉

- ・人工呼吸、胸骨圧迫法をおこなう

※意識がある時でも、顔色が悪いなど具合が悪そうな時は病院で診てもらいましょう。



子供の「水難事故」の半数は家庭の浴槽でおきています。少し目を離したすきに浴槽に転落するケースが多いので、子供が登ることのできるものを浴槽の付近に置かないようにしましょう。

六戸消防署では救急法の講習会を随時行っています。お気軽にご相談ください

#### More

住宅用火災警報器の設置はお済みですか？  
万が一のために、早めに設置しましょう！

警察署  
だより

十和田警察署  
☎23-3915

## 夏休み中の少年の非行と犯罪被害を防止しよう!!

～昨年、少年の検挙・補導人員が大幅に増加し、非行の低年齢化が懸念されています～

夏休みになると…

開放感や気のゆるみから生活のリズムが乱れやすくなります



深夜徘徊、飲酒・喫煙などの不良行為に走ったり、犯罪に巻き込まれたりする恐れがあります

子どもたちを守るためには、保護者、学校、地域が協力して安全に暮らせる環境を作ることが大切です

相談はヤングテレホンへ

0120-58-7867 (青森県警察本部少年課)  
8:30～17:00 (土日・祝日除く)

### 平成23年 県内の交通事故概況

青森県交通対策協議会 (平成23年5月31日現在) (人)

	県内	六戸町	累計			
発生	357 (-11)	19 (-2)	2,090 (-211)	死者の状態	飲酒運転による死者	2 (+1)
					高齢者の死者 (65歳以上の人)	9 (-3)
死者	5 (+1)	0 (±0)	17 (-4)	シートベルト	自動車乗車中の死者	7 (-6)
					非着用死者	1 (-5)
傷者	429 (-14)	3 (-1)	2,542 (-293)		着用していれば助かったと思われる人	1 (±0)

## 募集

### 福祉標語・写真作品募集

#### ■募集内容

〈福祉標語〉▽子育てや介護に関すること  
▽リサイクルや環境、ボランティアに関すること  
▽思いやり、助け合い、ふれあい、支えあいに関すること

〈福祉写真〉▽家族の写真  
▽福祉活動を通じたふれあいに関する写真  
▽ボランティア活動の写真（一人1作品 未発表作品に限ります）

■応募期間 7月1日（金）

～8月25日（木）

■応募資格 六戸町民（小学生以上）または六戸町内に通勤・通学している方

■発表 入賞者は、10月2日（日）開催の六戸町社会福祉大会にて発表します。なお、最優秀賞受賞者には同大会において表彰します。

■問い合わせ先 社会福祉協議会

☎55-2943

### ボランティア体験2011 参加者募集

7～8月は「全国ボランティア体験月間」です。六戸町ボランティアセンターでは、多くのみなさんが気

軽に参加できるように、さまざまなボランティア体験プログラムを用意しています。

扉を開いて一步踏み出せば、普段と違った一面を持つ自分に出会えるかもしれません。これを機会にボランティア体験をしてみたいかがでしょうか。

※ボランティア体験メニューはホームページにも掲載しています。

■問い合わせ先 六戸町ボランティアセンター（社会福祉協議会内）

☎55-2943

HP <http://www.rokunohelkusi.jp/>

### 会員募集

皆さんの知識や経験を生かしていませんか？六戸町に居住し、健康で働く意欲のある、六〇歳以上のシルバー人材センターに興味をお持ちの人は「新入会説明会」に是非ご参加ください。

○新入会説明会

■日時 毎月第三木曜日

午前10時～11時半

（都合により変更有り。まずは、電話にてお問い合わせください。）

■場所 シルバー人材センター事務所（おいらせ町 勤労者研修センター12階）

※お仕事のご依頼も随時受け付けし

## 入札結果公表

平成23年5月24日執行

No.	工事(委託)番号	件名	落札業者	落札金額(千円)
1	工第1号(建設第3号)	第2鶴喰線道路改良工事	(有) 佐々木興業	3,800
2	工第2号(建設第5号)	米沢・赤石線道路改良工事	(有) 伸栄建設	3,390
3	物第1号	デジタルコピー機購入	青森精機(株)十和田営業所	980
4	物第2号	六戸町立図書館利用者用デジタルカラーコピー機購入	青森精機(株)十和田営業所	1,100
5	物第3号	六戸町立図書館用書架購入	落札に至らず	
6	委第6号	文化ホール舞台照明設備保守点検業務	落札に至らず	
7	委第7号	文化ホール音響設備保守点検業務	J&Kビジネスソリューション(株)	820
8	—	介護予防事業対象者把握事業業務委託	富士商事(株)青森営業所	1,250

× 明るいセンスと技術 ×

## 六戸中央印刷

六戸町犬落瀬字明土 67-1

TEL 0176-55-3982

FAX 0176-55-5358

E-mail rokuchuuou1032@bz01.plala.or.jp

**戸籍の窓口** (5月届出分)

■ご結婚 (4件/全16件)

- ♡ (工藤 洋平 野館 新田  
前川 秋子 いらせ町)
- ♡ (佐々木 達弥 折茂 新田  
小 向里 川原 新田)
- ♡ (山本 拓史 通目 木  
松 尾幸 華 城 県)
- ♡ (豊川 文弥 館三 野  
中 村智 加 沢 市)

■お誕生 (3件/全7件)

- ☆長谷川 りく 丈 紘 長男 上 町  
陸 あゆみ
- ☆折館 はやと 誠 二男 折 茂  
駿空 美香子
- ☆金沢 みさき 裕 一 長女 金 矢  
美咲 沙 織

■おくやみ (11件/全14件)

- ❖新田 幸孝 (72歳) 通目 木
- ❖山白 よしの (85歳) 柴山
- ❖森岩 夫 (61歳) 入口
- ❖川崎 タネ (87歳) 長谷
- ❖附田 實 (77歳) 七百
- ❖高橋 公一 (81歳) たての台団地
- ❖原田 秀男 (76歳) 小松ヶ丘
- ❖上明戸 カネ (85歳) 小平・柳町
- ❖林 清明 (62歳) 林
- ❖山内 義且 (94歳) 上吉田
- ❖十文字 徳助 (77歳) 押込

戸籍の窓口掲載欄は、届出時に確認し、希望者のみ掲載しています。  
他市町村で届け出した場合でも掲載することができません。掲載を希望する場合は、町民福祉課戸籍担当まで届け出ください。なお、家族が届け出する場合は、本人の了承が必要となります。

**お知らせ**

お菓子作り講習会

- 日時 7月15日(金) 午後1時〜
- 場所 道の駅「ろくのへ」
- 内容 メイプルふれあいセンター  
焼き菓子、牛乳もち
- 定員 15名(先着順)
- 参加費 600円
- 申し込み・問い合わせ先  
(株)産直ろくのへの郷 ☎55-4134

ていますので、お気軽にご相談ください。  
お問い合わせ先 社団法人おいらせ  
広域シルバー人材センター  
☎0178-52-3177

NHKこども将棋大会開催

- 日時 7月24日(日) 午前10時〜
- 会場 NHK八戸支局  
ハナミズキホール
- 参加資格 小学生(棋力による3クラス制)  
※駒の動かし方の分かる程度(10級)の児童でも歓迎します。
- 参加料 無料
- 申し込み・問い合わせ先  
電話・FAX・はがきにて受付  
※記入事項  
氏名・電話番号・学校名・学年  
NHK八戸支局  
〒031-0005  
八戸市堤町4-7  
☎0178-43-9211  
FAX 0178-45-9200

夏休みちびっ子ヤング大会

航空自衛隊三沢基地の一部を開放して、航空機や大型車両の見学と音楽隊のミニ演奏会やゲームを行います。

- 日時 7月28日(木)
- 場所 航空自衛隊三沢基地
- 対象 4歳から中学生まで
- 定員 各部先着150名
- 申し込み・問い合わせ先  
電話にて受付(平日)  
航空自衛隊三沢基地  
☎53-4121(内線3313)

**払い過ぎたあなた、最後に大きく笑おう!**

借金の相談料 無料!!  
任意整理 1社 2万5千円

- ①大手消費者金融へ5年以上返済を続けている。
  - ②金利が25パーセント前後だった。
- 上記①②に該当した方は過払い金が戻ってくるかもしれません。  
貸金業者が倒産する前に善は急げ!お電話ください。

**アカシアの森法律事務所**

弁護士 今井 正 十和田市西二番町8-4  
TEL0176-51-4317

有料広告を募集します  
■総務課 ☎55-4495まで

●今月の納税●  
固定資産税 (2期)と  
国民健康保険税 (1期)の  
納付月です  
納期限は  
8月1日 月

人のうごき

(H 23.5.31 現在)

区分	人口	前月比
男	5,102	-7
女	5,418	-1
合計	10,520	-8
世帯	3,851	+2
転入	25	
転出	22	
出生	3	
死亡	14	

## 夏休み自然教室 （溪流川下り）

県民カレッジ認定講座（26単位）

■日時 8月1日（月）～3日（水）

2泊3日 ※雨天決行

■場所 公立小川原湖青年の家

大坪川溪流

■内容 キャンプ、野外炊飯、溪流

川下り、天体観測など

■対象者 小学3年生以上

■定員 45名（先着順）

■参加費 3,000円

■申し込み・問い合わせ先

電話・FAXなどで7月22日（金）

まで受付

※当日の持ち物については、申し込み時にお問い合わせください。

公立小川原湖青年の家

☎56-2393 FAX56-5042

## 新任



6月1日より、新たな行政相談委員として高橋一雄氏（南町第二）が委嘱されました。

行政相談委員は、行政の行う仕事についての身近な相談相手です。行政サービスに対する苦情や意見・要望があったとき、解決のための助言を行うなどの役割を担っています。相談は無料で、秘密は厳守します。

「心配ごと相談日」にて相談受付

■場所 老人福祉センター

■日時 毎週水曜日  
午前9時～12時

※行政相談委員は、法に基づき総務大臣より委嘱を受けています

## 「中三」商品券の還付手続き

（中三の商品券について還付申出の受付を開始します。）

■郵送の場合

■期間 8月8日（月）

■場所

東北財務局理財部金融監督第三課

〒980-8436

仙台市青葉区本町3-3-1

■持参の場合

■期間 8月8日（月）

午前9時～午後5時

■場所 青森財務事務所理財課

（県合同庁舎内）

〒030-8577

青森市新町2-4-25

■問い合わせ先

青森財務事務所理財課

☎017-722-1463

▼5月31日

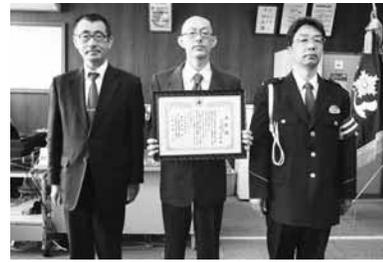
## 庁舎の節電効果に期待



東北電力株式会社（写真は工藤拓二十和田営業所所長）より、町にLED電球20個が寄贈されました。さっそく庁舎内の正面玄関などに設置されました。

▼4月20日

## 交通安全事故ゼロ達成を表彰



町交通安全協会大曲第一支部（茂木栄治支部長）と同六戸第三支部（中塚義明支部長、写真中）が交通安全事故ゼロ5,500日と1000日をそれぞれ達成し、表彰を受けました。

▼6月11日

## いざ県大会へ



野辺地町で行われた県スポーツ少年団野球フェスティバル上十三予選会に六戸スポーツ少年団が出場。見事優勝を飾り、県大会への出場権を獲得しました。

▼6月6日

## ヒットナンバーに酔いしれる



町文化ホールで米国空軍太平洋パシフィック・トレンズコンサートが開催されました。懐かしい名曲のカバーやダンス競演に会場は大いに盛り上がりました。

# 7月の行事・健康カレンダー & まちの笑顔

日	月	火	水	木	金	土
		28	29	30	7/1	2
		▶メイプルジュニアゴルフ教室 (十和田国際CC)  開催日：7月9日(土) 23日(土) 30日(土)				
3	4	5	6	7	8	9
▶上十三身体障害者スポーツ大会(総合運動公園陸上競技場)		▶エイズに関する相談、B型・C型肝炎検査(上十三保健所)	▶心配ごと相談日(老人福祉センター)			
10	11	12	13	14	15	16
▶六戸町農業委員会委員一般選挙			▶心配ごと相談日(老人福祉センター)	▶全国高等学校野球選手権青森大会(メイプルスタジアム～20日)	▶4・12か月児健診(就業改善センター)	
17	18	19	20	21	22	23
▶青森県空手道少年大会(総合体育館～18日)	▶海の日	▶エイズに関する相談、B型・C型肝炎検査、女性健康相談(上十三保健所)	▶心配ごと相談日(老人福祉センター)		▶3歳児健診(就業改善センター)	
24	25	26	27	28	29	30
	▶ろくのへ探険隊(文化ホール、B&Gプール)		▶精神保健福祉相談(上十三保健所) ▶心配ごと相談日(老人福祉センター)		▶サマーフェスティバル2011(～30日、町総合体育館駐車場)	
31	8/1	2	3	4	5	6
▶第24回六戸町オープン・チャリティーゴルフ大会(十和田国際CC)		▶エイズに関する相談、B型・C型肝炎検査、女性健康相談(上十三保健所)				

[今月の写真：六戸町スポーツ少年団ソフトボール大会ほか]

## ● 編集後記 ●

▼無事に9日間の派遣日程を終え帰ってきた生徒たち。報告会で体験報告をするその顔つきは達成感と充実感に満ち溢れていました▼聞けば、不安だったコミュニケーションはどうにかクリアできたとのこと。派遣中に仲良くなったアメリカの友達とたくさん時間を過ごし、心を通わせることができたでしょう。お別れパーティーの最後に歌うお礼の曲は、涙で全く歌えなかったとか▼実は私も第1回目の派遣生の一人。まさか十数年後に広報係として、先輩たちの派遣事業に立ち会うことになるとは思ってもありませんでした▼広報係として、2年目を迎えました。まだまだ至らないことばかりですが、「広報いいね!」と、言われるよう励んでいこうと思う今日この頃です。



# 士気高く、動作も機敏・確実

## 三沢地区消防団連合観閲式

6月26日、三沢地区消防団連合観閲式が行われ、六戸町、おいらせ町、三沢市の消防団に677名と車輛45台が総合運動公園に一堂に会しました。式では、観閲・分列行進、式典・表彰、玉落とし競技が行われ、団員らは、統制のとれた一糸乱れぬ所作を披露。式典では、地域防災の担い手として永年にわたり貢献してきた団員らの功績に対し、表彰が行われました。続く玉落とし競技では、日ごろの訓練の成果を競い合いました。



01 車輛点検・報告の様子。いつでも出動できるよう日々の点検は欠かすことはできない

02 3市町の車輛部隊が一堂に整列し、まさに壮観



05 玉落とし競技は、高さ8.5mのポールに吊るされたボールを放水で素早く落とす競技。放水の正確性が要求される競技だけに、日頃の訓練の成果が試され、他の分団に負けまいと気合いも入る

03 観閲式の総指揮者として団を統括した鈴木章夫六戸町消防団長

04 『青森県知事表彰』を受け、三村申吾青森県知事より賞状を授与される坂本進六戸町消防団分団長



### 表彰者一覧

消防庁長官表彰〈永年勤続功労章〉	六戸町消防団副団長	長根 一男
青森県知事表彰〈永年勤続功労章〉	六戸町消防団分団長	坂本 進
	六戸町消防団副分団長	岡田 光治
日本消防協会会長表彰〈精績章〉	六戸町消防団分団長	長嶺 勉
〃	六戸町消防団分団長	下田 裕孝
〃	六戸町消防団副分団長	吉田 昇
青森県消防協会会長表彰〈優良消防団〉	六戸町消防団	
〃	六戸町消防団副分団長	吉田 昇
〃	六戸町消防団分団長	下田 裕孝
〃	六戸町消防団分団長	米倉 博明
〃	六戸町消防団部長	佐々木 弘彦
〃		ほか2名
〃	六戸町消防団副分団長	佐々木 宝蔵
〃		ほか5名
〃	六戸町消防団団員	吉本 廣光
青森県消防協会	六戸町消防団団員	木村 孝
上十三支部長表彰〈支部長章〉		ほか8名



## わが家のたから

—大曲—

とや

岩間 斗哉くん (1歳3か月)

父 健さん 母 妙子さん

これからも、いっぱい一緒に遊ぼうね。(父さん、母さんより)